

2.3 フィルム・フィルムユニットおよび投影レンズ

ご注意

1. 前ページの表は、スクリーンに投影するレンズの倍率を、標準的なフィルムとの組み合わせで表しています。フィルム1コマの画像の大きさも、それぞれのフィルムにより多少異なる場合がありますので、くわしくは弊社営業担当者にお問い合わせください。
2. コピー時には、この画像を電子ズームで50%～200%に縮小・拡大できます。100%がスクリーンの画像そのままの大きさになります。
3. 16mmカートリッジユニットCU12をお使いになるときは、必ずプリズムユニットを取り付けてください。

⚠ 注意

レンズホルダーやズームレンズの歯車リングを絶対に手でまわさないでください。スイッチの破損など、故障の原因になります。

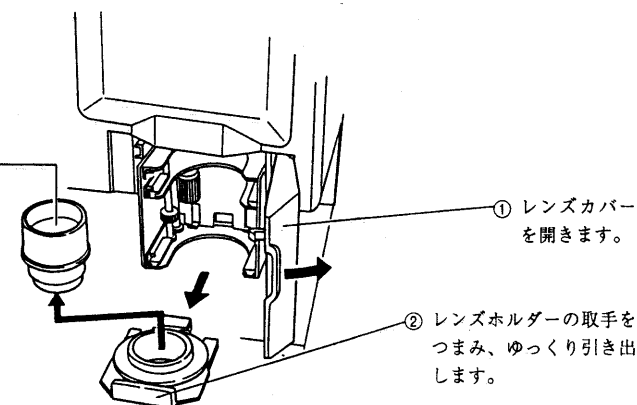
2.4 投影レンズの交換とフィルムユニットの交換

フィルムユニットを交換するときは、必ずレンズホルダーを外してから行ってください。

■ 投影レンズの交換

取り外し

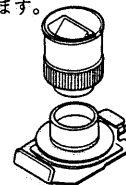
- ③ 投影レンズをまっすぐ上に抜きます。



取り付け

- ① 投影レンズをレンズホルダーに差し込みます。

プリズムユニットを使うときは、投影レンズの上に差し込みます。倍率が19:1以上のレンズに取り付けられます。



- ② レンズホルダーを差し込みます。

- ・ 倍率表示7.5:1～12:1の単倍レンズは上段に差し込みます。
- ・ 倍率表示が15:1～50:1の単倍レンズとズームレンズは下段に差し込みます。

- ④ レンズカバーを閉じます。

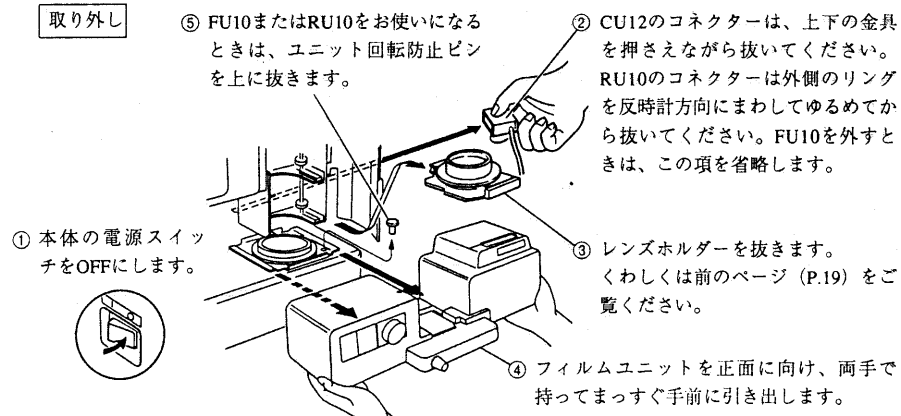
③ 差し込んで止まったら、もう一度強く押してください。位置が決まります。

ご注意

レンズカバーが開いていると、表示パネルに「レンズ' カバ' ー' ラ' ト' シ' テ' ク' タ' サ' イ」と表示されます。しっかり閉じて表示を消してください。

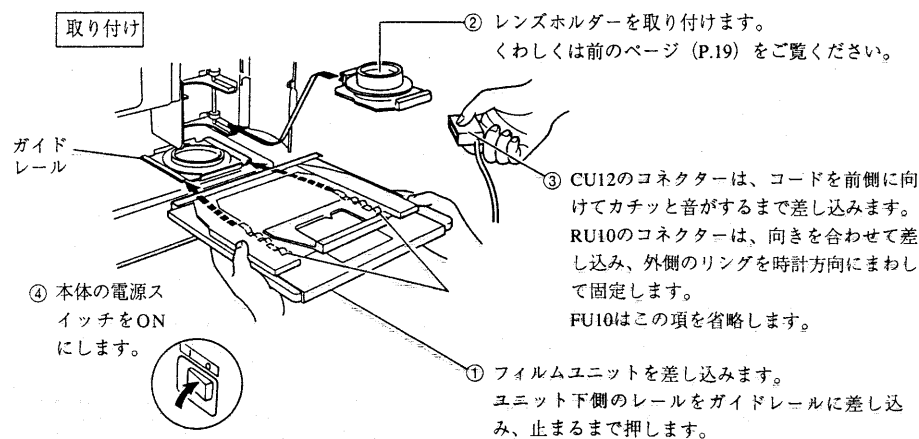
2.4 投影レンズの交換とフィルムユニットの交換

■ フィルムユニットの交換



△ 注意

1. ロールユニットRU10、16mmカートリッジユニットCUI2、テンキーコントローラーTC12を使っているときは、電源スイッチをOFFにする前にフィルムを巻き戻してください。
2. ユニットの接続されているコントローラーやキーボードを、落とさないよう注意してください。



3 基本的な操作

この章では、電源のONから画像の検索やコピーまで、このシステムをお使いいただく上で最も基本的な流れに沿って説明します。簡単な操作でFDIP6200の多彩な機能をご利用いただけます。

3.1 電源のON	24
3.2 フィルムの挿入と画像の検索	26
3.3 ピント合わせと画像の位置調整	28
3.4 コピー	30
3.5 電源のOFF	33